

令和5年度

若者会議

開催記録

～開催日程・内容～

【第1回】 7月22日（土）

東浦町でやってみたいことを考える・・・1

【第2回】 8月6日（日）

グループに分かれて取り組む内容を決める・・・4

【第3回】 8月19日（土）

事業の具体的な内容について話し合う・・・5

【第4回】 8月26日（土）

さらに内容を詰めて、報告会の準備をする・・・11

【第5回】 9月9日（土）

報告会を開催する・・・・・・・・・・・・・・13

第1回 東浦町でやってみたいことを考える

開催概要

- 日時：令和5年7月22日（土） 午後1時30分から午後4時まで
場所：緒川コミュニティセンター ホール
参加人数：21人【内訳】中学生13人、高校生7人、大学生0人、社会人1人
- 内容：1 開会
2 若者会議の概要説明
3 東浦町の紹介（概要説明と「どんぴしゃ！東浦」鑑賞）
4 自己紹介
5 若者による若者のための講演会
6 ワーク「東浦町でやってみたいこと！」
（1）個人ワーク（付箋紙を使い、アイデアを出す。）
（2）グループワーク（模造紙を使い、整理し意見交換をする。）
（3）個人ワーク（ワークシートを使い、改めて考える。）
7 閉会

講演会

夢に向かって頑張る若者代表として、東浦町緒川出身の平林さんにこれまでの実体験やアイデアを実行に移すための方法などをご講演いただきました。



<プロフィール>

ひらばやし けいた
平林 啓太 さん

1998年10月19日生まれ 24歳
岐阜大学工学部在学中に独学で映像制作
大学卒業後はプチフィルム株式会社に入社
今年からフリーランスとして独立

<若者へのメッセージ>

東浦町でやってみたいことを考えていくうえで、以下の3つを意識して進めてほしいです。この3つを意識すると、中身の濃い発表につながるとともに、結果として自身の成長にもつながると思います。目的を具体的に考えてまずは行動をしてみましょう！

①とりあえず行動！人と会う！

②好きや情熱を伝える！

③とにかく分析！なんでそんなにやりたいの？

ワーク

1 ワークテーマ

東浦町でやってみたいこと！

2 グループワークのルール・ガイド

『LOVEのルール』を設け、グループワークが円滑に進められるよう全体でルール確認をしました。

よく聞こう！



心を開いて！



発言しよう！



楽しんで！



『LOVEのルール』に加え、以下の4つのことについても確認しました。

否定しない

突飛さ大歓迎

質より量

他の人に便乗

3 ワークの進め方

(1) 個人ワーク

頭の中にあるアイデアを付箋に書き出します。

(2) グループワーク

仮のグループに分かれて、アイデアが書かれた付箋を模造紙に整理しながら貼っていき、意見交換をしました。

(3) 個人ワーク

意見交換後、改めて「東浦町でやってみたいこと！」を考え、ワークシートに記入しました。

↓ どのようなアイデアが出たかは、次ページのとおり ↓

グループワークキーワード整理

仮グループ	A	B	C	D	E
キーワード	居場所づくり	開発、紹介	場所	人口減少対策	SDGs
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分の地域だけでなく、他の地域の方々と触れ合えるような機会 ◆地域の人たちが集まれるフリースペース 	<ul style="list-style-type: none"> ◆東浦町にあるお店の紹介パンフレット作製 ◆巨峰を活用した何か ◆町PR動画、パンフ作成 ◆巨峰の町外販売 	<ul style="list-style-type: none"> ◆バスケットのできる公園 ◆ストリートピアノ ◆ゲームセンターを増やす ◆押し活スポット作り ◆図書館を増やす（移動式含む） ◆遊具が充実した公園 ◆誰でも簡単にに行けるスポーツジム ◆室内プール 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小中学校間の交流会 ◆電車料金の割引 ◆交換留学生の受け入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ◆廃棄寸前の東浦の野菜や果物を使ってふせんを作る（押し花のようなイメージ）
キーワード	イベント	イベント	イベント	イベント	お祭り
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆東浦の特産品を使った料理教室のようなみんなで楽しめるようなこと ◆東浦の魅力を知ってもらうためのミニツアー ◆若者主催のイベント開催 ◆スタンプラリーや謎解きゲーム ◆自然を生かした写真コンテスト ◆景観を生かしたサイクリング ◆図書館でオープンキャンパス ◆史跡でキャンプ ◆大チャンバラ合戦 ◆公式雪合戦（歴史Ver.） ◆花火大会 ◆巨大流しそうめん 	<ul style="list-style-type: none"> ◆知多娘 ◆音楽系イベント ◆東浦町の新キャラクター（まんがやミニアニメ作成） ◆新しいお祭り ◆おだいちゃんの絵コンテスト ◆化学など子どもが興味を持つイベント ◆町内じゃんけん大会 	<ul style="list-style-type: none"> ◆於大公園などで自分たちの考えたご飯を販売、配給 ◆地区対抗スポーツ大会 ◆行事を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひかりの里バザー ◆おまんとまつりの神輿の距離を増やす ◆ぶちお祭り（町内個人経営のお店に出店＝認知度UP） ◆ワークショップのコーナーを出して、交流を図る ◆アマチュアバンド限定の音楽フェス 	<ul style="list-style-type: none"> ◆打ち上げ花火 ◆ミニお祭り ◆障がいの方や幼児でも一緒に楽しめるお祭り
キーワード	PR	職場体験	紹介	交通	体験型
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆PRアニメーションの作成 ◆東浦を知れるアプリゲームの作成 ◆町内の学生に町PR動画を作ってもらおう ◆東浦の果物を使ったスイーツの紹介動画作成＋SNSへUP 	<ul style="list-style-type: none"> ◆一年間に数回職業体験 ◆町内にある中小企業で職業体験 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の良いところや名所の紹介 ◆町の良さを於大まつりなどで、ゲーム形式で紹介 ◆撮影隊や企業に向けたPR ◆駅などへポスターを掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ◆うららの本数を増やす ◆電灯を増やす ◆駅を活発にする ◆名鉄の駅を作る ◆車道を整備 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ぶどう飴づくりなどのワークショップ ◆特産品を使ったお菓子づくり ◆東浦町の花で、コースターなど日常で使えるものを作る
キーワード	ゆるきゃら	ぶらり町歩きの旅	その他	施設活用	自然系
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ゆるぎゃらGP知多Ver. ◆おだいちゃん人気アップ動画 ◆東浦の新キャラクター ◆ぐっさんアイドル化計画 	<ul style="list-style-type: none"> ◆町のことを知れる散歩コース ◆町内すべてを回れる散歩 	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校の全教室のエココン設置 ◆水素ステーション急速充電器の設置 ◆バス、路面電車の整備 ◆農作物を町外へ販売 ◆特産品をぶどう以外にも増やして販売 ◆うららをもっと使う 	<ul style="list-style-type: none"> ◆北部グラウンドの有効活用 ◆於大公園に植物園を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ◆公共施設にアート作品を作る ◆町中の電気を消して星を見る会 ◆風景とアート作品の融合 ◆自然風景の写真展示会
キーワード	地域活動				巨峰
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学校で避難訓練 				<ul style="list-style-type: none"> ◆巨峰の食べ比べ ◆巨峰大食い大会

第2回 グループに分かれて取り組む内容を決める

開催概要

日 時：令和5年8月6日（日） 午後1時30分から午後4時まで

場 所：緒川コミュニティセンター ホール

参加人数：19人【内訳】中学生10人、高校生8人、大学生0人、社会人1人

内 容：1 開会

2 前回の振り返り

3 グループ分け、グループ名決め（自己紹介、アイスブレイク）

4 ワーク「グループで取り組む内容を決める！」

5 閉会

第1回で出たアイデアを事務局で整理したところ、「基本（既存のイベントに参加）」「アップデート（昨年度の若者会議で実施した企画を進化）」「ゼロから考える（すべてを自分たちで計画）」の3コースに分けることができました。コースをさらにジャンル別にしたところ、次のとおりになりました。

◆基本コース

☑【ジャンル】おだい市&東浦セミナー

マルシェ&セミナーで「やってみたいこと」を考えよう！

◆アップデートコース

☑【ジャンル】東浦スイーツ

特産品を使って「やってみたいこと」を考えよう！

☑【ジャンル】東浦PR動画

動画の作成で「やってみたいこと」を考えよう！

◆ゼロから考えるコース

☑【ジャンル】イベント

みんなで楽しめる「やってみたいこと」を考えよう！

☑【ジャンル】PR

PRに特化した「やってみたいこと」を考えよう！

興味のあるジャンルに自由に分かれてもらい、グループのリーダー・副リーダーを決め、メンバーの共通点からグループ名を決めてもらい、本格的に「東浦町でやってみたいこと！」についての話し合いが始まりました。

第3回 事業の具体的な内容について話し合う

開催概要

日 時：令和5年8月19日（土） 午後1時30分から午後4時まで

場 所：緒川コミュニティセンター ホール

参加人数：18人【内訳】中学生9人、高校生7人、大学生1人、社会人1人

- 内 容：
- 1 開会
 - 2 前回の振り返り
 - 3 グループワーク「事業の具体的な内容について話し合い！」
 - 4 情報共有（発表）
 - 5 閉会

第3回では、取り組む内容を各グループ1つに絞り、実施に向けて企画書を作成し、発表しました。

↓ 各グループの企画書は、次ページのとおり ↓

コース・ジャンル名
基本コース「おだい市&東浦セミナー」
グループ名
住民間交流広め隊
タイトル（事業名）
現役 JK によるフルーツ飴ワークショップ

5W1Hの整理	
いつ（When）	令和5年11月25日（土）
どこで（Where）	勤労福祉会館
だれに向けて（Who）	親子
何を（What）	ワークショップ型での出店
なぜ（Why）	来てくれた人の交流を深めるため
どのように（How）	<ul style="list-style-type: none"> ◆業務スーパーで調達したフルーツで飴を作る。 ◆時間を区切って行き、インターバルの時間に準備と片付けを行う。 ◆看板等を使い呼び込みを行う。

実施のために必要なモノ・ヒト・コト
<p>【モノ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆材料調達（予行練習分も含む） 冷凍フルーツ（もも、キウイ、イチゴ、ぶどうなど）、砂糖、トッピング ◆道具調達 机、椅子、飾り付け ◆宣伝のための看板 <p>【コト】</p> <p>地元のスーパー、小中学校や幼稚園、インスタで事前宣伝</p>



コース・ジャンル名
アップデートコース「東浦スイーツ」
グループ名
スイーツ大同盟
タイトル（事業名）
東浦の特産を使ってスイーツを作って販売しよう

5W1Hの整理	
いつ（When）	来年のイベント時（於大まつり）
どこで（Where）	イベントのブースで（文化センター、於大公園）
だれに向けて（Who）	イベントの来場者
何を（What）	ぶどう、いちじくを使ったタルト
なぜ（Why）	<ul style="list-style-type: none"> ◆経験を積む。 ◆東浦の特産を知ってもらいたい。 ◆みんなに美味しいものを食べてもらいたい。
どのように（How）	イベントと絡める。

実施のために必要なモノ・ヒト・コト
<p>【モノ】 食材、レジ、紙やビニールなどの素材、机、椅子、テント、カメラ、皿、スプーン、フォーク</p> <p>【ヒト】 販売員の確保</p> <p>【コト】 ◆シャトレーゼとのコラボ、写真スポットの設置、トッピングエリアの設置 ◆タルトは手のひらサイズ、なるべく東浦の旬の食材を使う。</p>



コース・ジャンル名
アップデートコース「東浦 PR 動画」
グループ名
東浦 UPDATER
タイトル（事業名）
動画を通じて東浦の魅力を伝える



5W1Hの整理	
いつ（When）	若者会議から
どこで（Where）	町内で
だれに向けて（Who）	若い世代に向けて
何を（What）	東浦の魅力
なぜ（Why）	より幅広い世代に情報を伝えるため
どのように（How）	東浦の魅力を動画にして提供する。

実施のために必要なモノ・ヒト・コト
<p>【モノ】 カメラ、パソコン</p> <p>【ヒト】 若者会議の参加者</p> <p>【コト】 町の YouTube のアナリティクス（投稿した動画の再生数や、どの層の視聴者が多いのかなどを分析するツール）を活用し、効果的な動画を制作する。</p>



コース・ジャンル名
ゼロから考えるコース「イベント」
グループ名
東浦交流会
タイトル（事業名）
小中学校の交流を増やす

5W1Hの整理	
いつ（When）	春ごろ
どこで（Where）	中学校のグラウンド
だれに向けて（Who）	小中学生
何を（What）	◆スポーツ大会 ◆小中学校間の交流会
なぜ（Why）	◆町内の小学生の交流を増やすため ◆別の小中学校の人と友達になるため ◆小学生に中学生生活を知ってもらうため
どのように（How）	◆小中学校間のグループ別交流会 ◆ドッジボール大会 ◆チームは当日申し込み順にくじを引いて決める。

実施のために必要なモノ・ヒト・コト	
<p>【モノ】</p> <p>◆学校から借りることができそうなもの グラウンド、テント、レジャーシート、マイク、スピーカー、ボール、ラインパウダー</p> <p>◆企業に協力してもらえそうなもの 参加賞、救急セット（例：スギ薬局）</p> <p>【ヒト】</p> <p>審判や救急などで大人の指導者は必要</p> <p>【コト】</p> <p>◆小中学校に募集用紙を配布する。</p> <p>◆ポスターを作る。</p>	 

コース・ジャンル名
ゼロから考えるコース「PR」
グループ名
HIGASHIURA TOWN
タイトル（事業名）
アート×竹×東浦

5W1Hの整理	
いつ（When）	於大まつり、宵まつり
どこで（Where）	於大のみち、このはな館
だれに向けて（Who）	町内外、SNSを利用している若い人、於大まつり来場者
何を（What）	竹を使って写真スポットを用意する。
なぜ（Why）	◆アートを使って東浦の魅力を知ってもらうため ◆捨てられてしまう竹を有効利用するため
どのように（How）	竹を調達して、住民参加でベンチを組立、ペンキを塗りアート作品を制作

実施のために必要なモノ・ヒト・コト
<p>【モノ】 竹、車（トラック）、ペンキ</p> <p>【ヒト】 東浦竹灯籠の会、東浦町観光協会</p> <p>【コト】 宣伝、組立（安全性を考慮し、有識者の監修が必要）</p>



第4回 さらに内容を詰めて、報告会の準備をする

開催概要

日 時：令和5年8月26日（土） 午後1時30分から午後4時まで

場 所：緒川コミュニティセンター ホール

参加人数：24人【内訳】中学生13人、高校生7人、大学生1人、社会人1人、
イオンモール東浦若手職員2人

- 内 容：1 開会
2 前回の振り返り
3 東浦スイーツ経験者による概要説明
4 イオンモール東浦 若手社員による概要説明
5 グループワーク「さらに内容を詰めて、報告会の準備！」
6 閉会

東浦スイーツ経験者による概要説明

昨年度の若者会議に参加した岩下さんから、若者会議で企画された「町の特産品を使った新しいスイーツ」について話していただきました。

昨年度の若者会議終了後、有志メンバーが株式会社好生館プロジェクト※と株式会社スイーツマジックの協力を得て、新スイーツの開発に取り組みました。

新スイーツには町内の「春香園」様のいちごや「杉原ぶどう園」様のぶどうを使用し、令和5年1月27日（金）～29日（日）の3日間限定でイオンモール東浦にて1,033個を販売しました。

※南山大学生が立ち上げたスタートアップ

令和4年6月に東浦町と「若者活躍促進に係る連携協定」を締結



イオンモール東浦若手社員による概要説明

第4回からイオンモール東浦若手社員で構成されたグループにも若者会議に参加いただき、自己紹介を含めてイオンモール株式会社の会社説明や、イオンモール東浦にて実施する取組等について話していただきました。



グループワーク

第5回の報告会に向けての準備を行いました。第3回での発表時に質問された内容や意見を踏まえて、事業内容を修正し、パワーポイントでまとめました。

また、イオンモール東浦若手社員が各グループに入りイオンモール東浦との連携ができないか、参考となる事例はないか等の意見交換をすることで事業内容を深めることができました。



第5回 報告会を開催する

開催概要

日 時：令和5年9月9日（土） 午後1時30分から午後4時まで

場 所：イオンモール東浦 2階 イオンホール

参加人数：23人【内訳】中学生13人、高校生5人^{*}、大学生1人、社会人1人、
イオンモール東浦若手職員3人 ※うち2人は映像で参加

内 容：1 開会

2 町長あいさつ

3 報告会

(1) コース・ジャンル名：ゼロから考えるコース「イベント」

グループ名：東浦交流会

タイトル（事業名）：小中学校の交流を増やす

(2) コース・ジャンル名：ゼロから考えるコース「PR」

グループ名：HIGASHIURA TOWN

タイトル（事業名）：アート×竹×東浦

(3) コース・ジャンル名：基本コース「おだい市&東浦セミナー」

グループ名：住民間交流広め隊

タイトル（事業名）：現役 JK によるフルーツ飴ワークショップ

(4) コース・ジャンル名：アップデートコース「東浦スイーツ」

グループ名：スイーツ大同盟

タイトル（事業名）：東浦の特産を使ってスイーツを作って
販売しよう

(5) コース・ジャンル名：イオンモール東浦

グループ名：いぐちゃんねる

タイトル（事業名）：『東浦町×FC刈谷』in イオンモール東浦
～スポーツで東浦町を健康に盛り上げよう～

(6) コース・ジャンル名：アップデートコース「東浦 PR 動画」

グループ名：東浦 UPDATER

タイトル（事業名）：動画を通じて東浦の魅力を伝える

4 講評（町長・イオンモール東浦営業 MGR）

5 集合写真・アンケート記入

6 閉会

町長あいさつ

町長あいさつの概要です。



皆さん、こんにちは。8月より東浦町長に就任しました日高輝夫です。

若者会議は、若者に「まちづくり」への興味を持ってもらうきっかけづくりとすることを目的として、平成29年度から開催しています。

今年度の若者会議参加者の皆さんは、これまで4回のワークショップを重ね、アイデアを磨き上げて来られたと聞いています。

「若者ならではの」の発想とエネルギーで、我々には考えつかないような、面白い企画が出てくることを期待しています。

そして、若者会議で考えた企画は、ぜひ実行するところまでやってみてほしいです。行政と協力しながら、事業実現まで目指していただければと思います。

報告会では、遠慮はせず率直な想いを伝えてください。若者会議ですので、若者らしい意見や発想を楽しみにしています。

報告会

各グループにより、若者自身が作成したパワーポイント資料を投影しながら、町長、イオンモール関係者、傍聴者に向けて発表を行いました。

↓ **各グループの発表は、次ページのとおり** ↓

コース・ジャンル名：ゼロから考えるコース「イベント」

グループ名：東浦交流会

<タイトル（事業名）>

小中学校の交流を増やす

<目的>

- ◆別の小中学校に通う子と年齢関係なく友達を作りたい！
- ◆小学校の子が中学校のことを知ってもらいたい！

<事業内容>

- ◆ドッジボール大会の実施
- ◆春ごろに東浦中学校グラウンドで開催
- ◆学校からボールや音響設備などを調達
- ◆参加賞や救急物品については東浦町と連携協定している企業から調達
- ◆ポスターを掲出してPR

<質疑応答・意見等>

- ・提案の中でドッジボールを選んだ理由は何ですか。
⇒ルールを知っている人が多く、組分けがしやすいからです。
- ・参加者は何名を想定していますか。
⇒50人程度です。
- ・ポスターにはどのような内容を表示しますか。
⇒内容は日時、ルールを掲載して小中学校や公共施設に掲出したいです。
- ・様々な児童生徒の参加とのことですが、組分けはどのように考えていますか。
⇒来た人から順番にくじを引くことで組分けができればよいと思っています。
- ・小学校から中学校へ変わるのは戸惑う人が多いので発想が良いと思いました。

ドッジボール大会の 実施！！！！



コース・ジャンル名：ゼロから考えるコース「PR」

グループ名：HIGASHIURA TOWN

<タイトル（事業名）>

アート×竹×東浦「PR」



<目的>

- ◆東浦町の新しい魅力をつくりたい！
- ◆町外の人や SNS を利用している若者から東浦の魅力を発信してもらいたい！

<事業内容>

- ◆樹木の生長を阻害する竹を有効活用し、写真映えするベンチを制作
- ◆東浦竹灯籠の会に資材の協力依頼
- ◆設計に詳しい人（技術科目の先生）と協力して設計及びデザイン
- ◆町内の小中学校を通じ、ベンチ組立の協力者を募集
- ◆ベンチを制作し、於大まつりで設置

アート×竹×東浦
HIGASHIURA TOWN

<質疑応答・意見等>

- ・東浦竹灯籠の会は竹を再利用することでまちを盛り上げることを目的としています。今回の企画について、東浦竹灯籠の会はぜひ協力をしたいと思っています。
- ・設計やデザインについて、技術科目の先生のアドバイスとありましたが、すでに相談していますか。
- ⇒また相談していません。
- ・東浦竹灯籠の会のメンバーに大工さんがいて、その方の監修で竹の椅子を作ったことがあります。その作品を参考にするといいかもしれません。
- ⇒参考にさせていただきます。ありがとうございます。
- ・9月29日に善道寺にて十五夜コンサートを開催し竹灯籠を展示しますので、そちらを見に来てもらえたらいいと思います。東浦竹灯籠の会は1月から3月までが忙しいため、竹の切り出しや運び出しを手伝っていただけるとありがたいです。
- ⇒企画のためにも手伝いたいです。
- ・東浦竹灯籠の会は、毎週土日の午前中に東浦自然環境学習の森で活動しているので、事前に連絡していただければ現地で活動内容等を説明します。
- ⇒日程調整し、グループのメンバー全員で参加したいです。

コース・ジャンル名：基本コース「おだい市&東浦セミナー」 グループ名：住民間交流広め隊

<タイトル（事業名）>

現役 JK によるフルーツ飴ワークショップ

<目的>

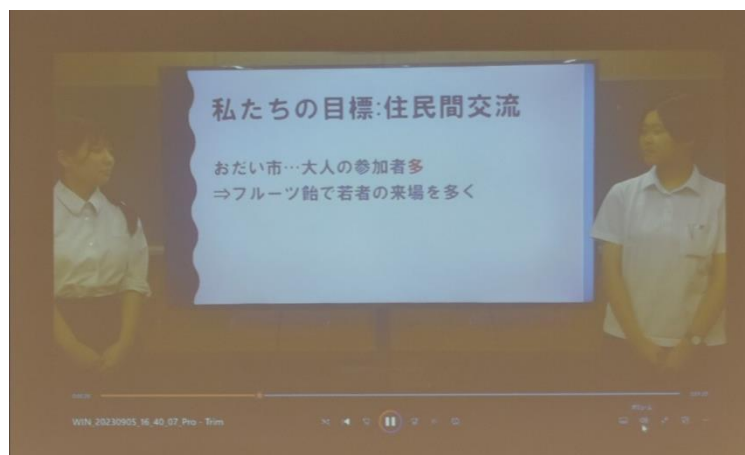
「おだい市&東浦セミナー」で若い世代の住民間交流を広めたい！

<事業内容>

- ◆令和5年11月25日（土）に開催する「おだい市&東浦セミナー」でフルーツ飴のワークショップを開催
- ◆ターゲットは学生
- ◆好きなフルーツを選び、デコレーションしてもらおう。
- ◆今後は、学校でフルーツの選定などアンケートを実施
- ◆試作を重ね、当日開催

<質疑応答・意見等>

- ・このグループは11月25日（土）にワークショップとして出店しますが、次回の5月には運営側にチャレンジすることを追加情報としてお知らせします。
- ・以前、おだい市に参加したことがあります。高校生の年齢層は少ない印象でした。今回現役女子高生（JK）が参加することで変化が起こると期待しています。
- ・フルーツ飴に興味がある。中学の同級生と一緒にいってみたい。
- ・中学生から行ってみたいとの声嬉しく思った。5月に企画運営に携わるという好循環が生まれているのは喜ばしいです。



コース・ジャンル名：アップデートコース「東浦スイーツ」 グループ名：スイーツ大同盟

<タイトル（事業名）>

東浦の特産を使ってスイーツを作って販売しよう！

<目的>

- ◆おいしいスイーツが食べたいため
- ◆みんなに食べてもらって笑顔が見たい。
- ◆東浦の特産品を知ってもらいたい。

<事業内容>

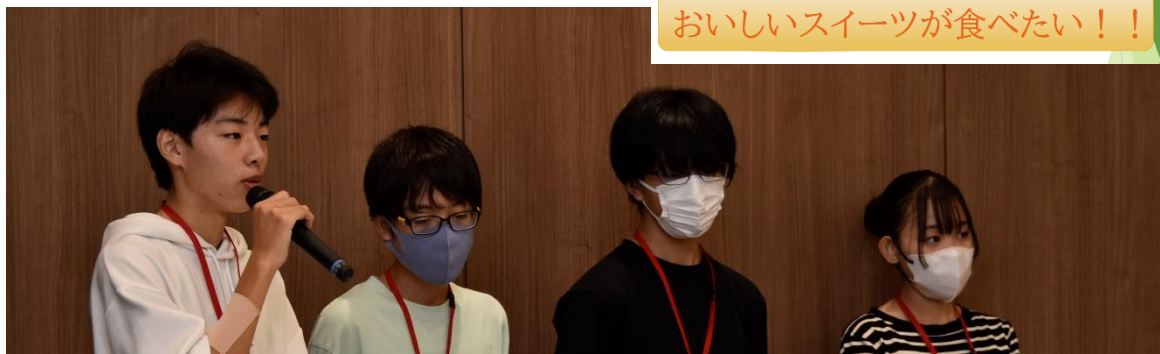
- ◆町内産の果物（いちご、ぶどう及びいちじく）を使ってタルトを作る。
- ◆来年度の於大まつりのブースで販売
- ◆ターゲット層は 30 代親子及び SNS 閲覧者

<質疑応答・意見等>

- ・タルトはどうやって作る予定ですか。
⇒シャトレゼさんとのコラボを考えています。タルトは手のひらサイズのものを想定し、気軽に食べられるものと考えています。
- ・SNS での PR については、どのように考えていますか。
⇒於大まつりのブースの隣に写真スポットを設ける予定です。SNS での投稿により東浦の魅力を伝え産業まつり、イオンでの販売、次につなげていこうと思っています。
- ・おだい市&東浦セミナーにブースを設けてもよいと思いました。
- ・なぜシャトレゼとのコラボなのですか。
⇒誕生日ケーキを買う身近な店だからです。

単刀直入に、

おいしいスイーツが食べたい！！



コース・ジャンル名：イオンモール東浦

グループ名：いぐちゃんねる

<タイトル（事業名）>

『東浦町×FC刈谷』in イオンモール東浦
～スポーツで東浦町を健康に盛り上げよう～

<目的>

- ◆若者を対象に東浦町の健康増進
- ◆FC刈谷認知度の拡大
- ◆地域交流活性化
- ◆イオンモールの利用促進



<事業内容>

- ◆イオンモール東浦でF C刈谷の応援イベントを開催
- ◆選手とのドリブル対決
- ◆ミニゲーム（近隣のスポーツ団体、学校に呼びかけ）
- ◆選手たちのトークショー
- ◆選手のサイン会、握手会

<質疑応答・意見等>

- ・女子でも参加できますか。
⇒年齢男女区別なく参加をしてもらいたいです。
- ・近年のプロスポーツは地域密着を重視しているため、東浦での実施を楽しみにしています。
- ・私はボーリングをやっており、高齢者も多くボーリングを楽しんでいます。生涯スポーツとしてボーリングでのコラボを提案します。
- ・F C刈谷は東浦町と令和4年9月にホームタウンパートナーシップ協定を締結しましたが、認知度が高まっていないので、キックオフの意味を込めてイベントをやってほしいです。



コース・ジャンル名：アップデートコース「東浦 PR 動画」

グループ名：東浦 UPDATER

<タイトル（事業名）>

動画を通じて東浦の魅力を伝える

<目的>

より幅広い世代に情報を伝えるため



<事業内容>

- ◆YouTube でのショート動画で東浦町の P R 動画を制作（今回トライアルとして、景観コンテスト PR 動画を 2 週間で制作し発表）
- ◆ショート動画はコストと時間を抑えて作成ができ、イベントの告知や集客、防災対策情報、町の施策や計画に活用が期待できる。
- ◆若者と協働することで業者任せよりストーリー性があり、担い手の確保育成にも期待できる。
- ◆様々な P R 動画の実現を目指す。

<質疑応答・意見等>

- ・ぜひ東浦町と協働したいと思いました。
若者目線での PR をぜひやってもらいたいです。
- ・景観コンテストとグループはどういった関係ですか。
⇒景観コンテストの番外編・景観まちづくり取り組み部門に提出したいと考えています。将来的には景観 PR 動画で都市計画課さんとコラボしたいと考えています。
- ・情報発信の大切さを感じました。動画はどのような使い方を想定していますか。
- ・東浦町の YouTube 公式チャンネルのショート動画で使いたいです。また、東浦町の公式 LINE や東浦町観光協会の Instagram でも投稿したいです。
- ・見せていただいた景観コンテストの動画が縦型の理由は何ですか。
⇒現在のアプリのゲームなど縦型が主流となっていて、若い人は映像を縦型に見る機会が多いです。本日の資料にはありませんが、そういった統計もあります。
- ・景観コンテストの動画は素晴らしいものでした。撮影にあたりおすすめのスポットがあれば教えて欲しいです。
⇒緒川地区の通学路の神社で階段がきれいな場所が多かったです。



町長講評

町長講評についての概要です。

皆さん、報告会お疲れ様でした。どの企画も素晴らしいものでした。

- ◆「東浦交流会」グループの「小中学校の交流を増やす」について、中学校進学時の不安解消は、当事者ならではの良い視点とと思いました。まずは、北部中学校区での交流など少しずつ進めていければ良いと思います。
- ◆「HIGASHIURA TOWN」グループの「アート×竹×東浦」について、「アート」というのが良いキーワードだと思いました。アートを使ったまちおこしは近年注目されています。東浦竹灯籠の会や設計等の専門家と協力して進めていくことを期待しています。
- ◆「住民間交流広め隊」グループの「現役JKによるフルーツ飴ワークショップ」については、フルーツ飴を手法として考えている点が良いと思いました。ワークショップに参加した住民が、継続して交流できる仕掛けがあるとより面白いと思います。JKの参加が変化をもたらすことを楽しみにしています。
- ◆「スイーツ大同盟」グループの「東浦の特産を使ってスイーツを作って販売しよう」については、「みんなに食べてもらって笑顔が見たい」というきっかけが良いと思いました。シャトレゼとコラボするとの話がありましたが、町内の事業者とのコラボを検討するのはどうでしょうか。また、おだい市&東浦セミナーでテストマーケティングを行うのも一手かと思います。
- ◆「いぐちゃんねる」グループの「スポーツで東浦町を健康に盛り上げよう」については、社会人として活躍されている方の企画らしく、すぐに実現可能な企画だと感じました。昨年度、本町とFC刈谷はホームタウンパートナーシップ協定を締結しましたが、認知度はまだまだ低いと感じます。スポーツを絡めた取組は面白いと思います。ぜひ具体的に動き出していきたいと思います。
- ◆「東浦 UPDATER」グループの「動画を通じて東浦の魅力を伝える」は、情報発信は町として今後注力すべき課題の一つです。トライアルで「景観コンテスト」をPRする動画を制作していただきましたが、手法としての可能性を感じました。今後も何らかの形で活動を継続していくことを期待しています。

今回で若者会議は最終回になりますが、若者会議はどうでしたか。若者会議が東浦町という町に興味を持っていただくきっかけや、皆さんの成長に少しでもつながれば幸いです。また、企画したアイデアを継続して実行していきたいというグループは、東浦町が引き続き支援していきますので、事業実現に向けて、一歩を踏み出してみてください。本日はありがとうございました。

イオンモール東浦営業マネージャー講評

イオンモール東浦営業マネージャー講評についての概要です。

今回初めて出席させていただき若者らしい発想やパワーを感じることができました。若者会議という制度について、私のイメージでは大学生や社会人の参加を想定していたのですが、中学生も参加しており、斬新で純粋なアイデアに親目線で感動しました。また、発表の中でまちづくりや人とのつながりを大切にしたいという意見が聞かれたのも良かったです。

物事を実現するには強い意志や熱意が必要です。ぜひともあきらめないでほしいです。大人は熱意を受け止めて考えます。皆さんをサポートし、一緒になって盛り上げていきたいと感じました。

本日は、貴重な機会をいただきありがとうございました。



ありがとうございました！

